

おおたの未来づくり 単元計画シート

久原小

単元名	みらいをつくるものづくり		学年	5 年生
内容	A_ものづくり (ア) 新商品の企画提案型		総時間数	35
目標	「ものづくり」に必要なことや大切にしていることを考えるために必要な知識及び技能を身に付ける。 商品をつくるために必要な情報を収集・整理・分析しながら、ニーズに合った商品づくりを考え、提案することができる。			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	・地域の工場で働く人の話を聞いて、工場の課題や商品開発、消費者のニーズについて知る。 ・地域の工場で働く人の話を聞いたり、実際に画像を見たりして、思ったことや感じたことを共有する。			・町工場の方
デザイン	・町工場の方に話を聞き、商品化するための流れや工夫について知る。 ・町工場の方に話を聞き、「ものづくり」にはデザインや工作、機械やITなど、様々な分野があることを知る。 ・コンセプトに合った商品として、自分たちならどのような商品が作れるのかを考える。 ・どのような商品になるのか、デザインや値段を考え、自分たちが考えた商品のプレゼンテーションをつくる。			・町工場の方
クリエイション	・プレゼンテーションにしてまとめ、分かりやすく伝えるために必要な内容・方法に関する知識・技能を身に付ける。 ・町工場の人との協議やグループ間での協議を通して得た情報を基に、試行錯誤してプレゼンテーションをまとめたり、提案方法を工夫して発信したりする。 ・プレゼンテーションへのフィードバックを受け止めて取り組みを振り返る。			・町工場の方
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	話すこと・聞くこと ・話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。 話すこと・聞くこと ・互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。			9
社会 (第5学年)	工業	・製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、工業生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考		5
社会 (第6学年)				
算数 (第5学年)	データの活用	・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。		3
算数 (第6学				
理科 (第5学				

年)			
理科 (第6学 年)			
音楽			
図工	表現	・絵や立体，工作に表す活動を通して，感じたこと，想像したこと，見たこと，伝え合いたいことから，表したいことを見付けることや，形や色，材料の特徴，構成の美しさなどの感じ，用途などを考えながら，どのように主題を表すかについて考えること。	3
家庭			
体育			
外国語			
総合		・地域の人、もの、ことの中から問いを見いだし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。	15